

科目ナンバリング		U-LAS21 10005 SO48					
授業科目名 <英訳>	ドイツ語 I B (演習) D1202,D1211,D1221 Primary German B			担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 講師 田代 ルイーサ		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及びドイツ語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・後期	曜時限	水4/金3/金4		配当学年	全回生	対象学生 全学向
【授業の概要・目的】							
<p>簡単な読みもの・作文、やさしい会話、ビデオ教材の使用などを通して、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることが目的とします。明るい授業でドイツ語を身に付けましょう。教科書はもちろん、ビデオやインターネット等の様々なメディアを使用し、興味深いテーマについてディスカッションやグループワークを行います。新しい外国語の勉強を始めるときは正しい発音が基本になりますので、このコースでは発音を重視します。また、文化や慣習、価値観の違いを授業中に発見することでモチベーションを上げ、より多角的な世界観を持つことを目的とします。</p>							
【到達目標】							
<p>ドイツ語で書いているもの(書籍、雑誌等)のテーマを大まかに把握できるようになり、ドイツのテレビ番組の内容(メインテーマやトピック等)を聞き取れるようになることを目標とします。この授業ではグループワークを多く取り入れています。積極的に発言することで大学生にとって大事なコミュニケーション能力を向上させ、より自然なドイツ語を話すスキルや聴く力、読む力を総合的に身に付けましょう。個人的な練習、ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション、グループ発表、文章、ゲームなどアクティブラーニングの教育を行います。</p>							
【授業計画と内容】							
<p>各回の授業内容は次の通りですが、学生の理解度に応じて授業の内容が前後します。予めご了承ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 夏休みについて話す (über die Sommerferien sprechen) ・プロジェクトのガイダンス (Projektleitfaden) 2. 休暇・日本とドイツの比較 (Urlaub - Vergleich zwischen Japan und Deutschland) 3. レストランでの注文 (Bestellen im Restaurant) 4. プロジェクト (Projekt) 5. マナー・日本とドイツの比較 (Benehmen - Vergleich zwischen Japan und Deutschland) 6. 気候について (über das Klima) 7. プロジェクト (Projekt) 8. クリスマス (Weihnachten) 9. 服装について (über Kleidung) 10. ファッション (Mode) 11. 将来の夢 (Zukunftsträume) 12. 希望の進路や願望について (über gewünschte Karrierewege und Wünsche) 13. プロジェクトの発表 (Projektpräsentation) 14. 学期末試験 (Semesterendprüfung) 15. フィードバック (Feedback) <p>各課とも2回前後の授業で進めていく予定です。</p>							
----- ドイツ語 I B (演習) D1202,D1211,D1221(2)へ続く -----							

- 第8課 Nach dem Urlaub 休暇の後
第9課 Essen und Trinken 食事
第10課 Weihnachten クリスマス
第11課 Mode ファッション
第12課 Mein Wunsch 私の夢

授業は、グループワークや積極的な対話による「会話」「発音」「表現」に重点を置き、コミュニケーション能力の養成を中心とした授業を行い、学生の理解度に応じて授業を進めていきます。隣の人とペアを組んで対話したり、またグループワークでドイツ語の表現を覚え、基本的な文法規則を応用しながら、ドイツ語でコミュニケーションをとれるようになりましょう。

また、後期の授業ではプロジェクトを行います。プロジェクトの具体的な手順や内容については学生と相談しながら決定します。

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

初回の授業で、個人のプロフィールを作成して頂きます。皆さんには毎回の授業の終わりに学んだことや感想についての振り返りノートを作成してもらいます。この振り返りノートは最終成績の20%になります。プロジェクトの内容にもよりますが、最終成績の30%~40%になる予定です。成績評価基準の詳細については、授業中に指示する。

【教科書】

清野智昭・時田伊津子・牛山さおり 『ドイツ語の時間 <ときめきミュンヘン> コミュニカティブ版 - マルチメディア』 (朝日出版社) ISBN:978-4255253909

【参考書等】

(参考書)
清野智昭 『ドイツ語のしくみ《新版》』 (白水社) ISBN:978-4560086568
信岡 資生 『独検対応 クラウドイツ語単語1600』 (三省堂) ISBN:978-4385365459 ((お勧め致します。))
出版社は指定しませんが、辞書を用意してください(電子辞書でも構いません)。ただし、辞書アプリ・翻訳ソフト・翻訳サイトを辞書代わりに用いることは控えてください。

【授業外学修(予習・復習)等】

(履修に必要な知識・能力)前回の授業の宿題をすること。教科書や前回分の配布資料を持ってくること。初めて学ぶ外国語やまだ知らぬ文化に対する好奇心、新しい発見を喜ぶ柔軟な心、グループの仲間とのチームワーク、クラスの一員として共に授業をつくり上げていく姿勢を期待しています。

【その他(オフィスアワー等)】

授業終了時、または教員へのメールで実施。
授業中の不適切な言動(居眠りやスマートフォン等の使用)を発見した場合は退室を命じますので、素直に従ってください。原則として、指示した以外のパソコン・タブレット・スマートフォン等の電子機器の使用を禁止します。

3回以上の届け出のない欠席(30分以上の遅刻を含む)は、以降の欠席一回毎に期末テストから10点します。